

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 9 月 17 日 (2015.9.17)

【公開番号】特開 2014-89517 (P2014-89517A)
 【公開日】平成 26 年 5 月 15 日 (2014.5.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-025
 【出願番号】特願 2012-237952 (P2012-237952)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/00 5 2 0 P

G 0 6 F 12/00 5 4 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 30 日 (2015.7.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファイルを記憶する不揮発性メモリ、無線通信を行う無線通信部、及び、当該無線通信部を介して受信されたファイルを当該不揮発性メモリに記憶させる制御部を備えるカード型無線通信装置を接続するインターフェース部と、

前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたか否かを判定するファイル更新判定部と、

前記ファイル更新判定部で前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたと判定された場合に、前記不揮発性メモリに記憶されている画像ファイル及び動画ファイルの少なくとも何れか一方の一覧リストを生成し、表示部に表示させるファイルリスト生成部と、を備えること

を特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記表示部に表示された一覧リストから、再生を行う画像ファイル又は動画ファイルの指示の入力を受ける入力部と、

前記入力部で再生指示された画像ファイル又は動画ファイルを、前記不揮発性メモリから取得して、当該取得された画像ファイル又は動画ファイルに基づいて画像を再生し、当該画像を前記表示部に表示させるファイル再生部と、をさらに備えること

を特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記ファイルリスト生成部は、前記ファイル更新判定部で前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたと判定され、かつ、前記入力部が前記一覧リストを表示する指示の入力を受けた場合に、前記一覧リストを生成すること

を特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記不揮発性メモリへのアクセス権を管理することで、前記ファイルリスト生成部又は前記ファイル再生部と、前記ファイル更新判定部とが、同時に前記不揮発性メモリにアクセスしないように制御するファイルアクセス排他制御部をさらに備えること

を特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記ファイル更新判定部は、前記不揮発性メモリに記憶されているファイルを管理するための管理情報を生成することで、前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたか否かを判定すること

を特徴とする請求項 1 から 4 の何れか一項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記管理情報は、前記不揮発性メモリに記憶されているファイルを識別するための識別情報をリスト化した情報、前記不揮発性メモリに記憶されているファイルの総数を示す情報、又は、前記不揮発性メモリのメモリ使用量を示す情報であること

を特徴とする請求項 5 に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記ファイル更新判定部は、予め定められた時間が経過する毎に、前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたか否かを判定すること

を特徴とする請求項 1 から 6 の何れか一項に記載の表示装置。

【請求項 8】

ファイルを記憶する不揮発性メモリ、無線通信を行う無線通信部、及び、当該無線通信部を介して受信されたファイルを当該不揮発性メモリに記憶させる制御部を備えるカード型無線通信装置を接続するインターフェース部と、

前記不揮発性メモリに、操作指示を示す新たな操作指示ファイルが記憶されたか否かを判定し、当該新たな操作指示ファイルが記憶されている場合には、当該新たな操作指示ファイルで示されている操作指示を取得する操作指示ファイル確認部と、

前記操作指示ファイル確認部で取得された操作指示に従って処理を行う処理実行部と、を備えること

を特徴とする表示装置。

【請求項 9】

前記操作指示ファイル確認部は、前記新たな操作指示ファイルで示されている操作指示を取得した場合には、前記不揮発性メモリから前記新たな操作指示ファイルを削除することで、前記不揮発性メモリに操作指示ファイルが存在する場合に、前記不揮発性メモリに新たな操作指示ファイルが記憶されたと判断すること

を特徴とする請求項 8 に記載の表示装置。

【請求項 10】

前記操作指示ファイルで示される操作指示には、前記不揮発性メモリに記憶されているファイルに対して、予め定められた処理を行う操作指示が含まれること

を特徴とする請求項 8 又は 9 に記載の表示装置。

【請求項 11】

ファイルを記憶する不揮発性メモリ、無線通信を行う無線通信部、及び、当該無線通信部を介して受信されたファイルを当該不揮発性メモリに記憶させる制御部を備えるカード型無線通信装置を接続する接続過程と、

前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたか否かを判定するファイル更新判定過程と、

前記ファイル更新判定過程で前記不揮発性メモリに新たなファイルが記憶されたと判定された場合に、前記不揮発性メモリに記憶されている画像ファイル及び動画ファイルの少なくとも何れかの一覧リストを生成し、表示過程に表示させるファイルリスト生成過程と、を有すること

を特徴とする表示方法。

【請求項 12】

ファイルを記憶する不揮発性メモリ、無線通信を行う無線通信部、及び、当該無線通信部を介して受信されたファイルを当該不揮発性メモリに記憶させる制御部を備えるカード型無線通信装置を接続する接続過程と、

前記不揮発性メモリに、操作指示を示す新たな操作指示ファイルが記憶されたか否かを

判定し、当該新たな操作指示ファイルが記憶されている場合には、当該新たな操作指示ファイルで示されている操作指示を取得する操作指示ファイル確認過程と、

前記操作指示ファイル確認過程で取得された操作指示に従って処理を行う処理実行過程と、を有すること

を特徴とする表示方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００７４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００７４】

さらに、本実施の形態によれば、普及している、メモリ機能、無線ＬＡＮアクセスポイント機能及びデータ送受信機能を持つ、一般的なカード型無線通信装置１２０を利用することができるため、現存する表示装置１００に新たな機能を組み込むことで、容易に本発明を実現することができる。